

# Tokyo Kosei Wind Orchestra

東京佼成ウインドオーケストラ  
楽団創立60周年記念

# 新潟公演

## Niigata Concert

G.ホルスト Gustav Holst

### 吹奏楽のための第一組曲

First Suite in E flat for Military Band, Op.28-1

芳賀 傑 Takashi Haga

### 水面に映るグラデーシヨンの空

Le Ciel dégradé se dissout à la surface de l'eau

P.グレインジャー/F.フェネル 校訂

Percy Grainger / Frederick Fennell

### リンカンシャーの花束

Lincolnshire Posy

保科 洋 Hiroshi Hoshina

### 吹奏楽のための交響曲第3番

[TKWO委嘱新作]

Symphony No.3 for Symphonic Band

[Commissioned work by Tokyo Kosei Wind Orchestra]

11 / 20 2020  
Fri

開演:18:30 (開場:18:00)

りゅーとぴあ・コンサートホール  
(新潟市民芸術文化会館)

〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-2

<https://www.ryutopia.or.jp/>

指揮

大井剛史

(正指揮者)

Takeshi Ooi, Conductor



演奏 東京佼成ウインドオーケストラ  
Tokyo Kosei Wind Orchestra



69th  
Anniv.  
Tokyo Kosei Wind  
Orchestra

チケット料金 (全席指定・税込)

先行発売: 2020年9月7日(月)

一般発売: 2020年9月9日(水)

S席 ¥5,000 A席 ¥4,000 B席 ¥3,000

※先行発売は、N-PAC mate友の  
会会員及びTKWOサポーターズ  
クラブ会員・定期会員が対象。

チケットの  
お申し込み

◎りゅーとぴあオンライン・チケット <https://piagettii.e-get.jp/ryutopia/pt/>

※新型コロナウイルス感染症拡大のリスクを低減する観点から、10月31日までインターネット販売に限定させていただきます。ただし当日券は、窓口販売のみとなります(インターネット販売は公演前日まで)。



◎りゅーとぴあチケット専用ダイヤル Tel. 025-224-5521 (11:00-19:00) ※休館日を除く  
休館日: 毎月第2・第4月曜日(祝日にあたる場合はその翌日)

◎東京佼成ウインドオーケストラ  
チケットサービス  
Tel. 0120-692-556  
(9:30-16:30/土・日・祝を除く)

◎東京佼成ウインドオーケストラ  
WEBチケットサービス



※未就学児のご入場はご遠慮ください。 ※公演中止の場合を除き、払い戻しはいたしかねますので、あらかじめご了承ください。 ※出演者・曲目・時間等は変更になる場合がございます。

主催: 佼成文化協会 東京佼成ウインドオーケストラ、公益財団法人新潟市芸術文化振興財団

後援: 新潟市教育委員会、新潟県吹奏楽連盟

# 創立六〇年に発生する、 日本音楽界、本年最大の”事件“！

富樫鉄火(音楽ライター)

東京佼成ウインドオーケストラ(TKWVO)は、一九六〇(昭和三五)年に結成された。設立時の団員数は「十五名」。しかも楽器経験者はたった一人。ほとんどが楽譜も読めない若者たちだったが、戦後の日本に新しい吹奏楽の響きを根づかせようとする情熱は、次第に実力となって花開き、団員も増えていった。

一九六〇年代の吹奏楽界といえは、まだ、マーチやクラシック名曲ばかりを演奏していた時代である。しかしTKWVOは、そればかりではなく、一般には知られていない内外のオリジナル名曲を次々と発掘し、初演した。かくして日本吹奏楽界のレパトリーは、一挙に広がったのである。

指揮者陣も、クラシック界のみならず、海外から流どころを続々と迎えた。そのひとつが、一九八四年に同団の常任指揮者に就任した、フレデリック・フェネル(一九四〇〜二〇〇四)である。彼は一九五〇年代に、米イーストマン音楽院でウインド・アンサンブルを結成し、現在のような理想的な楽器編成を確立させていた。さらに埋もれていた名曲を続々発掘。ホルストの《第一組曲》《第二組曲》《第三組曲》、さらには、グレインジャーの《リンカンシャーの花束》といった名曲は、フェネルによって広まったといつても過言ではないのだ。

TKWVOが創立六〇年を迎えた今年、それらを、同団の正指揮者大井剛史が、再び甦らせる。特にホルストの《第一組曲》は、フェネル自身が「吹奏楽を指揮するものは、この曲のスコアとともに生活せよ」とまで述べた「聖典」だ。初演からほぼ一〇〇年、いまや古典となった名曲群を、どのように響かせてくれるのだろうか。

今回は、古典だけでなく、吹奏楽最前線の曲も登場する。まずは注目の若手、芳賀傑の《水面に映るグラデーシヨンの空》だ。二〇一八年にフランスで開催された、第六回クード・ヴァン国際交響吹奏楽作曲コンクールで第二位と聴衆賞を受賞した最新名曲だ。

そして、今回最大の注目は、日本音楽界の至宝、保科洋による、TKWVO創立六〇年記念委嘱作品、《交響曲第三番》が初演されることだろう。二〇一六年、作曲家八〇歳の記念に書き下ろされた《交響曲第二番》は、「吹奏楽編成で書かれた交響曲の最高傑作」の声もあった。あれからわずか四年、早くも第三番が登場し、しかもそれが、大井剛史&TKWVOによって初演されるというのだから、驚き以外のなにものでもない。まさにこれは、日本音楽界における本年最大の”事件“である。吹奏楽ファンのみならず、すべての音楽ファンが立ち会わなければならない、歴史に残る演奏会になるにちがいない。(敬称略)

## 大井剛史 (正指揮者)

Takeshi Ooi, Conductor



©K. Miura

1974年生まれ。17歳より指揮法を松尾葉子氏に師事。東京芸術大学指揮科を卒業後、99年同大学院指揮専攻修了。若杉弘、岩城宏之の各氏に指導を受ける。96年安宅賞受賞。スイス、イタリア各地の夏期講習会においてレヴァイン、マズア、ジェルメッティ、カラブチェフスキーの各氏に指導を受ける。2000年〜2001年、仙台フィルハーモニー管弦楽団副指揮者。2007年〜2009年、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団にて研修。2008年アントニオ・ペドロッチ国際指揮者コンクールで第2位入賞。2009〜16年ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉(現・千葉交響楽団)常任指揮者、2009〜13年山形交響楽団指揮者、2013〜17年同正指揮者を歴任。現在、東京佼成ウインドオーケストラ正指揮者。このほかほとんどの国内主要オーケストラを指揮し、多彩なレパトリーとその誠実な指揮でいずれも高い評価を得ている。オペラの分野では、在学中より新国立劇場、東京二期会などのオペラ公演で副指揮者を務め、2002年「パレアスとメリザンド」(ドビュッシー)を指揮しデビュー、以降多くのオペラ作品を指揮するほか、ミュージカル「ウエスト・サイド・ストーリー」(バーンスタイン)も指揮。バレエの分野では「ロメオとジュリエット」(プロコフィエフ)などで新国立劇場バレエ団の公演を度々指揮、国内を代表するバレエ団やダンサーが一堂に集った「NHKバレエの饗宴」でも指揮を務めた。さらに、小松原庸子スペイン舞踊団や、野村萬斎、花柳壽輔、井上八千代といった日本舞踊界の名手たちと共演するなど、幅広い舞台芸術分野で活躍している。東京芸術大学音楽学部器楽科非常勤講師(吹奏楽)。尚美ミュージックカレッジ専門学校客員教授。

## 保科洋 (作曲)

Hiroshi Hoshina



1960年、東京芸術大学作曲科卒、卒業作品にてその年の第29回毎日音楽コンクール作曲部門(管弦楽)で第1位を受賞する。以後、本格的に作曲活動を始めるかたわら、東京音楽大学、愛知県立芸術大学、兵庫教育大学で教鞭をとり、2001年3月に兵庫教育大学を定年退職する。作品は管弦楽曲、オペラ、吹奏楽曲、室内楽曲、合唱曲、ミュージカルなど幅広いが、特に吹奏楽曲では日本を代表する作曲家の一人として知られ、作品のいくつかはアメリカでも課題曲に登録されるなど世界各国で演奏されている。特に2008年11月にイタリアで開催された国際ホルンコンクールにおいて本選の必須課題曲に「巫女の舞」(ホルン協奏曲)が選ばれ、世界各国のホルン奏者によって熱演された。指揮活動も「フィルハーモニックウインズ浜松」や「シエナウインドオーケストラ」をはじめ幅広く行っているが、特に、アマチュアを対象とした指導法はそのユニークな演奏解釈理論とともに定評があり、岡山大学交響楽団の常任指揮者を50年以上もの長きに亘って続け、日本有数の大学オーケストラに育て上げるかたわら、客演指揮者としても全国各地のオーケストラや吹奏楽団体で活躍している。2017年からは、保科洋指揮法クリニックを兵庫県加東市で主催し、全国のスクールバンドや市民音楽団指揮者にアマチュア演奏団体を指揮するための指揮法の指導を行っている。このような長年にわたる教育・指導活動が評価されて、平成27年度秋の叙勲において「瑞宝中綬章」が授与された。また、平成28年度春には兵庫県文化功労賞を授与された。兵庫教育大学名誉教授、浜松アクト音楽院吹奏楽部門音楽監督、フィルハーモニックウインズ浜松音楽監督。

## 東京佼成ウインドオーケストラ

Tokyo Kosei Wind Orchestra



©Atsushi Yokota

1960年(昭和35年)5月、立正佼成会附属の「佼成吹奏楽団」として発足、その後1973年に「東京佼成ウインドオーケストラ」へ改称した日本が世界に誇るプロ吹奏楽団。吹奏楽オリジナル作品、クラシック編曲作品やポップス、ポピュラーまで幅広いレパトリーの演奏を通し高い音楽芸術性を創出し、多くの人が楽しめる管楽合奏を展開、各地のコンサートで好評を博している。また多くのレコーディング、テレビ・ラジオに出演し、吹奏楽文化の向上・普及・発展に尽力している。2020年に楽団創立60周年を迎え、同年1月より大井剛史が正指揮者、トーマス・ザンデルリンクが特別客演指揮者、飯森範親が首席客演指揮者、藤野浩一がポップス・ディレクターに就任。

### ◆チケットご購入の際のご注意

- ※未就学児童はご入場いただけません。また小学生以上の方はチケットが必要です。
- ※お買い上げいただいたチケットのキャンセル・変更はできません。
- ※やむをえない事情により内容、出演者等が変更されることがあります。
- ※車椅子席は、りゅーとぴあチケット専用ダイヤルまでお問い合わせください。

### ◆サポートシステムのご案内(お申し込み先/りゅーとぴあチケット専用ダイヤル)

- ※託児サービス/対象:生後6ヶ月以上〜小学校2年生まで  
託児料:未就学児1人1,000円、小学1・2年生1人1,500円  
※公演日の2週間前までにお申し込みください。  
なお定員になり次第、締切らせて頂きます。
- ※公演日前1週間を過ぎてもキャンセルは託児料と同額のキャンセル料が発生します。
- ※難聴者赤外線補聴システム/予めお申し込みください。

### ■会館のご案内



- 新洲駅方代りより車で15分
- 開越自動車道/錦越自動車道新洲中央.Cより車で20分
- 新洲駅方代りバスで15分〜20分  
代代橋ラン(BRT)青山方面行「市役所前」下車 徒歩5分
- 新洲空港より車で30分

### ■白山公園駐車場のご案内



- 白山公園駐車場A,B,C,D合わせて約580台  
※身障者用駐車場スペースを用意しております。  
※りゅーとぴあには専用の駐車場がありません。なるべく公共交通機関をご利用ください。なお、自家用車は上記の白山公園駐車場(有料)をご利用いただけますが、混雑する場合がありますので、あらかじめご了承ください。